

少ない。今回我々は結腸、脾に直接浸潤し、イレウス症状を呈した膵癌の1切除例を経験したので若干の文献的考察を加えて報告する。

症例は46歳男性で、1996年5月5日腹痛、嘔吐が出現し当院を受診した。腹部単純X線像にてニボーを伴った腸管ガス像を認めイレウスと診断し入院となった。注腸造影を施行したところ結腸脾彎曲部に狭窄を認めたが大腸内視鏡検査において同部位の粘膜面に腫瘍は認めなかった。CT検査では膵尾部を中心とし、結腸、脾門部に及ぶ辺縁不整な7×3cmの低吸収域を認めた。腹部血管造影にて脾動脈のほぼ全長にわたり encasement を認め、脾静脈は造影されなかった。また血液検査においてCA19-9は19,000U/mlと上昇していた。以上より膵癌の結腸および脾浸潤と診断し、5月22日手術を施行した。膵尾部に鶏卵大の腫瘍を認め脾門部および脾彎曲部に浸潤しており、膵体尾部切除および左半結腸切除、脾摘出術を施行した。組織学的には粘液産生中分化型管状腺癌で、脾実質および結腸粘膜に浸潤が認められた。術後経過は良好で56病日目に退院となった。

当院における DpPHR 4 例の経験

(八王子消化器病院) 古賀友之・
林 恒男・田中精一・今里雅之・
武雄康悦・鈴木修司・田中元文・
加藤 明・篠崎幸子・羽生富士夫

1980年 Beger らによって、十二指腸温存膵頭切除術が報告されて以来、本邦でも梁、今泉に始まり、十二指腸を温存しつつ膵頭部を全切除しようとする様々な術式が工夫されている。当院でも1991年より慢性膵炎3例、粘液産生性膵腫瘍1例を経験し、最長7年の術後経過より、術後経過、術後合併症などについて検討した。3例に胃内容うっ滞を認め、平均で流動食開始が術後25日、固形食開始が術後37日と遅延した。術後体重減少は術後12カ月で術前体重まで回復した。全例で術前の症状の消失が得られたが、2例に関しては断酒できず、残存膵の膵炎再発をみた。以上より DpPHR は、縮小手術としてほぼ満足のいく結果が得られたが、生活指導の必要性和患者本人の自覚が必要であると考えられた。

C 型慢性肝炎のインターフェロン治療後の線維化の動向に関する検討

(東京女子医大第二病院 内科II)

高橋春樹・富松昌彦・森 治樹

〔目的〕インターフェロン (IFN) 治療前後に肝生検

を施行した慢性 C 型肝炎 (CH) 46 例について、線維化の動向を検討した。

〔対象と方法〕対象は C 型 CH 46 例 (有効22例、無効24例) である。線維化は Masson 染色で分類し、I・III・IV型コラーゲンは、抗ヒトコラーゲンマウスモノクローナル抗体を用いた labelled Strepto-avidin Biotin 法にて染色した。

〔成績〕有効群では線維化の改善は12例 (55%) で、無効群では改善3例 (12%) である。改群例では、実質内に伸びた星芒状線維化や bridging fibrosis が周囲の肝細胞に圧排され残存している所見が観察された。

〔結論〕線維化改善例では、実質内に伸びた線維が分解吸収された後に、拡大した門脈域が圧縮される過程が観察された。

AFP 持続高値の B 型慢性肝炎より 3 年後に肝細胞癌が発生した 1 例

(国立療養所東京病院 消化器科)

加藤義和・矢倉道泰、柏木元実・
三橋容子・上司裕史・原田英治

症例は57歳男性で、飲酒歴2合/日30年間であり、他院にて HBs 抗原陽性、肝機能異常、AFP 高値のため当科を紹介され精査入院となる。入院時 GOT 51, GPT 32, DNAp 174cpm, 肝生検にて CAH2B であった。

AFP 2,215ng/ml (L₃ 3%) であったが血管造影を含む画像診断上腫瘍性病変は認めなかった。その後 AFP は2,000前後を推移していたが、3年後に上昇傾向を認め分画 L₃ 52%であった。血管造影で腫瘍濃染像を認め HCC と診断した。TAE・PEIT により AFP は14,823ng/ml から2,540ng/ml と下降した。全経過を通じて PIVKA II は正常範囲内であった。

高齢で発見された肝細胞癌合併原発性胆汁性肝硬変 (PBC) の 1 例

(国立横浜病院 臨床研究部, *病理)

鶴見直子・関谷仁美・中村真一・
磯野悦子・古川みどり・松島昭三・
小松達司・田口智也*

症例：82歳、女性。既往歴・輸血歴・飲酒歴：特記事項はない。家族歴：姉 肝癌(詳細不明)。現病歴：1986年頃より軽度の肝障害を指摘されていたが、皮膚搔痒感等の自覚症状はなかった。1995年9月頃より腹部膨満感が出現し近医を受診し、11月当科に紹介され入院した。胆道系酵素の軽度上昇、血沈亢進、IgM 上昇、HBV (-), HCV (-), AMA 320倍、AMA-M2